

社会資本整備審議会 道路分科会
平成26年度 第2回 四国地方小委員会
議事概要

1. 日時：平成27年 3月18日（水） 14：00～15：30
2. 場所：高松サンポート合同庁舎 13階 1306・1307会議室
3. 出席者
[委員長]
近藤 光男 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授
[委員]
隅田 深雪 ネスト・ウエストガーデン土佐 営業マネージャー
野々村 敦子 香川大学工学部安全システム建設工学科准教授
福島 明子 四国大学経営情報学部メディア情報学科講師
古谷 純代 高知商工会議所常議員
山中 英生 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部教授

4. 議事内容

- (1) 四国地方小委員会及び計画段階評価について
- (2) 計画段階評価
 - ①四国横断自動車道 佐賀～四万十
 - ②阿南安芸自動車道 牟岐～野根

5. 審議結果

【四国横断自動車道 佐賀～四万十】

四国横断自動車道 佐賀～四万十 の計画段階評価について、当小委員会として対応方針（案）【案①市街地（集落）との連絡性を優先するバイパス案】は妥当と判断する。

南海トラフ地震への備えとして、また、地域振興のため、早期の整備を行うこと。

【阿南安芸自動車道 牟岐～野根】

阿南安芸自動車道 牟岐～野根 の計画段階評価について、当小委員会として対応方針（案）【案①市街地（集落）との連絡性を優先するバイパス案】は妥当と判断する。

なお、突喰地区は、地震・津波発生時に大きな被害が予測され、分断・孤立が懸念される地区であるため、地域防災公園の整備と合わせて自動車専用道路への出入口の確保について、今後、県及び町と連携して検討を行うこと。